

ARTS for HOPE

宮城チーム活動報告書 2013年7月24日

岡田児童館 「ドロッピング&水鉄砲アート」

まだ梅雨の真っ最中の仙台は、雨が降ったりやんだりという不安定な天気・・・「外でGO!」のサインが出て、夏だけのお楽しみ「ドロッピング&水鉄砲アート」はスタートしました。岡田小学校に承諾を得て、校庭の遊具“昇り棒”にぐるりと巻き付けたタイベックシートに、子どもたちは向かいます。絵の具でタイベックの白い画面に丸や線などを描いてもらいます。そこからは、水鉄砲チームと筆を持ったドロッピングチームに別れて、その鮮やかな絵の具に思いっきり水をひっかけ、絵の具ひっかけの大合唱！さまざまな色の絵の具で彩られたシートにからだをなすりつけ、自分がローラーとなって回転してゆく子どもたち。手のひらで、色を広げ、色を混ぜてゆく子どもたち。誰かの発見で、そこに爪をたて線を描くことも始まります。

汚れていい服で参加しているとはいっても、本当にみんなの洋服は、絵の具だらけ。靴も絵の具だらけ。髪の毛や顔にも絵の具は飛び散って。…でも、子どもたちは元気いっぱいの笑顔でした。

一時間後、なんとか天気ももって、作品づくりは終了。その後、雨が強くなり、先生と一緒に児童館の軒下に作品をぐるりと巻き付けて、今日のワークショップは完了しました。この天気ですが、ちゃんと乾いてくれるといいですね。

